



すみれ

2021年
1/8(金)

Vol.93 四国医療福祉専門学校 NEWS

学校新聞編集委員会
香川県高松市上之町2丁目12番30号
TEL: 087-867-7676 mail:hope@shikoku-if.ac.jp

◇バックナンバーはホームページ上で閲覧可能です。



LINE
公式アカウント

instagram

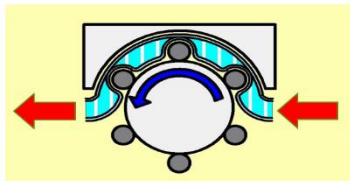



四国医療福祉研究発表会を開催 学生たちが日頃の研究成果を披露

12月23日(水)本校にて令和2年度 四国医療福祉研究発表会を開催した。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から関係者のみの無観客発表とし、在校生にはyoutubeでのオンライン配信を行い、アンケートによって質問等に答える方法をとった。これにより学科間の職業理解が深まり、自身の学びとの関係性を見出すことが出来た。

『ローラポンプの手回しハンドルの位置による抵抗』

ローラポンプとは
ローラが回転し、チューブをしごくことで血液を送るポンプ

臨床工学学科2年 佐藤 一磨さん

【介護研究】 『環境の変化による車椅子使用感の違い』

V.実施及び結果

	角度	長さ	質	幅
A駅	測定不可能	4m90cm	コンクリート	2m75cm
B駅(D行き)	28°	15m15cm	コンクリート	2m95cm
(E行き)	40°	7m65cm	コンクリート	1m50cm
C駅	33°	14m54cm	コンクリート	1m12cm



介護福祉学科2年 村尾 歩美さん、伊藤 ひかりさん
溝内 晴那さん、佐藤 貴哉さん

『バックバルブマスク※1の押し方と換気量の関係について』

実験方法②
測定結果より、成人用と小児用別で理想体重を求める




臨床工学学科2年 中西 真我さん、津郷 恵祐さん

※1 手動式の人工呼吸器具。機器トラブルにより人工呼吸器が使用出来ない際、応急的に用いられる器具

【創作介護用具】 料理上手～Hikari：キッチン～ ※2






介護福祉学科2年 伊藤 ひかりさん

※2 片麻痺などで片手しか使えない方が、調理を行う際にストレスなく行えるように、との思いで作成したまな板

『電気メス使用下における漏れ電流の測定』


漏れ電流
電子回路上で絶縁されていて本来電流が流れていない場所・経路で漏れ出す電流


臨床工学学科2年 新庄 麻梨希さん、三好 優輝さん

【ケーススタディ】 視覚以外の感覚器官に対するアプローチを試みて

Ⅲ.介護過程の展開
＜生活上の課題＞
リビングに出てくる回数を増やし、コミュニケーションが可能な利用者様との交流を図る。また、足浴・手浴を通して、生活内における満足感を高める必要がある。



＜介護目標＞
足浴・手浴を通し他者との関わる時間を増やすことで、日々の生活内に充実感・満足感を得る。



介護福祉学科2年 松本 拓也さん

『福祉のとびら』事業を実施 福祉に触れる第一歩

介護
福祉

香川県主催「福祉のとびら」事業としての特別授業が香川県内の2校で開催された。この事業は将来を支える世代に向けて福祉に興味を持ってもらえるように、香川県下の小・中学校に介護福祉士養成校の教員や卒業生が訪れて体験授業を開催しているものである。

10月15日(月)に高松市立高松第一中学校で行われた授業では、2年生約100名を3つのグループに分けて、「福祉の仕事とは」「点字のしくみ」「コミュニケーションロボット～PALRO～との交流」が実施された。

この中でAI(人工知能)を搭載したコミュニケーションロボット～PALRO～を用いた授業では、生徒と自己紹介をしたり、当日の天気について会話をするなどして、活用方法について学んだ。



ロボットとコミュニケーションをする生徒(上)
点字の読み方についての講義の様子(下)



11月13日(金)さぬき市立津田小学校で開催された授業では、5年生約25名に対して「点字」をテーマに実施された。

初めに児童たちは点字の読み方について説明を受けた後、自身の名前を記した点字名刺の作成に挑戦した。初めて点字を打つ児童たちであったが、真剣な表情で取り組み、完成後にはオリジナル名刺を友達同士で交換する姿が見られた。

なお2月15日(月)には綾川町立滝宮小学校でも、福祉のとびら事業が実施される予定である。

初の12日間の現場実習 3種類の施設で実施

介護
福祉

11月27日(金)より1年生が現場実習に臨んだ。本来ならば9月に1回目の現場実習に臨む予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、全員学内での実習になったため、今回が初の現場実習となった。

この実習は12日間で利用者の日常生活の理解、提供されているサービスの意味、職種間連携のあり方を理解すること等を目的として、デイサービスセンター、デイケアセンター、そして認知症の方が入所されているグループホームなど3種類の事業所で行われた。

学生たちは初の現場実習ということもあって、当初は利用者の方々とのコミュニケーションに苦労する様子が見られたが、指導者の方からのアドバイスをいただきながら、笑顔・明るさを意識して関わった結果、少しずつ信頼関係を構築することが出来た。また現場の介護技術を見学、実践することにより、技術を向上させられたと実感出来た学生も多かった。



利用者の方と関わる中で実習生は成長の場を得た(上)
利用者の方と一緒に作成したクリスマスツリー(下)

実習を終えた学生からは「利用者様お一人おひとりを知らなければ、本当に寄り添った介護は出来ないと実感しました」「介護者本位ではなく、利用者様の立場に立って介護を行うことの重要性を実感した」などの感想があった。

また指導者の方からは「初心を忘れず、気持ちの良い挨拶や笑顔を大切にしてください」「何事にもチャレンジ精神を持ち、失敗を恐れずに挑戦し続けてください」と今後の学生たちに期待するメッセージをいただいた。



高齢者の運動支援の一環として『うどんレク』を実施

介護福祉

1月6日(水)1年生が授業科目「高齢者の運動支援」の中で、「年明けうどんレク」を行った。

「うどんレク」とは、香川県の名物「さぬきうどん」にちなんで、うどんを打つ過程の、うどん玉を「踏む」、麺棒で「延ばす」、生地を「切る」などの動作が身体活動となり、仲間との会話、食べる楽しさと合わせて生活の活性化に繋がるとのこと、主に香川県内の福祉施設の利用者の方を対象に行われているものである。

学生たちは協力し合いながら、うどんを打ち、茹で上がった温かいうどんに新春らしい蒲鉾をトッピングして「年明けうどん」を美味しく口に運んでいた。



クラスメイトと協力して作ったうどんは格別の味だったようだ

クリスマスイベントを開催 リース作成&プレゼント交換

医療事務

12月15日(火)1年生がクリスマスの時期にちなんだレクリエーション活動の一環として、クリスマスリースの作成とプレゼント交換会を開催した。

まず学生たちは思い思いにデコレーションしたクリスマスリースを作成。その後、持ち寄ったクリスマスプレゼントをクラスメイトと交換した。新型コロナウイルス感染症の影響で、例年と比べイベントが制限される中で、和やかな時間が共有できた一日となった。



完成したリースを手に写真におさまる学生たち

即戦力の歯科アシスタントへ「歯科助手資格」を取得!

医療事務

10月4日(日)歯科助手受付秘書講習会が香川県歯科医療専門学校(高松市)にて行われ、1年生が受講終了後に歯科助手資格を取得した。

今年度の講習会は新型コロナウイルス感染症の影響で、オンライン受講が中心であったが、この日の講義は対面形式で行われ、幼児患者が来院した際の歯科アシスタントとしての接し方や電話対応の方法などを実技も交えながら学んだ。

講義終了後に行われた閉校式では、香川県歯科医師会の豊嶋 健治会長より「臨床の現場でチーム医療の一員として、患者様の為にドクターを支えられる一員になって下さい」との激励の言葉があり、今年度の講習会を終えた。



修了した学生たちは「歯科助手資格」を取得した

医療機器メーカーの連携授業 最新型のペースメーカーを学ぶ

臨床工学

11月5日(木)日本光電工業株式会社の方に来校いただき、医療機器安全管理学実習の授業の中で、3年生がペースメーカーについて学んだ。

ペースメーカーとは、不整脈の治療で用いられる医療機器で、卒業後に医療機関でこの機器の点検、管理にあたる学生もいる。授業では実際のペースメーカーを用いながら、この機器の仕組み、使用上の注意点、臨床工学技士が果たすべき役割などの説明があり、実践的な授業となった。



ペースメーカーに触れる学生たち

シェイクアウト訓練に参加 自助の取り組みの大切さを確認

11月5日(木)香川県シェイクアウト訓練に参加した。これは南海トラフ地震などの大規模地震が発生したことを想定し、参加者がそれぞれの場所で自身の身を守るために一斉に行う統一行動訓練であり、「drop・まず低く」「cover・頭を守り」「hold on・動かない」の3つの安全確保行動を通じて、「自助」の取り組みの大切さを確認するもの。

学生たちは「10時に大規模地震発生」との想定で流れた館内放送に合わせて、3つの安全確保行動を実践し、訓練に取り組んだ。



シェイクアウト訓練で机の下に隠れる学生たち

献血ボランティア活動を実施 ～今年度も多くの学生・教職員が協力～

11月18日(水)日本赤十字社 香川県赤十字血液センターより移動採血車が来校して、学生と教職員が献血ボランティア活動を行い、62名の教職員が協力した。

本校では10年以上前から毎年2回の献血ボランティア活動を行ってきたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で今回限りの実施を余儀なくされた。香川県赤十字血液センターの方によると、香川県全体でも移動採血車が受入不可となる事例や、高松市丸亀町商店街の献血ルーム「オリーブ」でも例年に比べ訪れる方が減少しているとのことで、感染に注意しながら献血への協力をお願いしたいとのことであった。

また12月12日(土)には本校学生を含め、香川県下の大学生・専門学校生が高松市丸亀町商店街のアーケードに立ち、街行く方々に献血ボランティアへの協力を呼びかける活動を行った。

元気な声で呼びかけを行うと、足を止め献血に協力していただく方もいて、学生たちは人の温かさに触れると同時に、この活動へのやりがいを感じる事が出来た。



献血に協力する学生(上)

他校学生とも協力し、街頭で声かけを実施(下)



今後の主な行事予定

- 1月13日(水) 介護福祉分野出前授業(香川県立農業経営高校)
- 14日(木) 介護福祉分野出前授業(香川県立丸亀城西高校)
- 15日(金) 電卓技能検定試験(医療事務)
- 16日(土) Excel表計算処理技能認定試験(医療事務)
- 18日(月) 後期試験・再試験(～21日)(医療事務)
- 24日(日) 医師事務作業補助技能認定試験(医療事務)
- 29日(金) 第2回全国統一模擬試験(臨床工学)
- 30日(土) 一般2次入学選考
学校説明会・見学会
- 31日(日) 国家試験受験(介護福祉)
- 2月 1日(月) 後期試験(～5日)(臨床工学)
- 2日(火) 後期試験(～5日)(介護福祉)
- 6日(土) オープンキャンパス
秘書技能認定試験(医療事務)
- 19日(金) 介護実習Ⅲ事前指導(介護福祉)
- 21日(日) 介護に関する入門的研修
- 22日(月) 介護実習Ⅲ(～3/16日)(介護福祉)
- 23日(火) 介護に関する入門的研修
- 27日(土) 全国手話検定試験(医療事務)
- 28日(日) 医療事務技能審査試験(医療事務)
- 3月 7日(日) 国家試験受験(臨床工学)
- 12日(金) 卒業式